

平成30年度 事業計画

一般社団法人

埼玉県バスケットボール協会

平成30年度 事業計画

基本方針

- 1 埼玉県内のバスケットボール競技の普及・振興を図る。
- 2 これまでの選手育成のノウハウを活かし、さらなる競技力向上を図り、世界へ羽ばたく人財を育成する。
- 3 バスケットボール競技を通じて、生涯スポーツ社会の実現を目指す。
- 4 指導者による暴力・暴言の撲滅を目指し、指導者研修事業をはじめとする各種研修事業及び啓蒙活動の充実を図る。

事業概要

本協会は、上記基本方針の下、埼玉県内のバスケットボール競技の普及・振興のため各種事業を推進します。

強化対策事業として、第73回国民体育大会（福井国体）では、各種別ベスト8位以内入賞を目指し、種別毎に強化対策に取り組みます。ユース世代の育成では、都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会男女ベスト8位以内入賞を目指し、強化対策に取り組みます。本年度の主たる事業として、2回目となる「埼玉BBドリームカップ／国体壮行試合」を開催します。成年対少年のゲームをメインゲームとし、その前座試合にU-12、U-15、大学の交流試合を行い、観客動員数2,500人を目指します。そして、多数の埼玉バスケットファミリーが国体チームを応援します。

天皇杯・皇后杯の予選会が新たな方式となって2年目を迎えます。「埼玉県総合選手権大会」を開催し、埼玉県代表チームを東日本大会へ送り出します。本協会一丸となってこの大会を成功させます。

普及事業の一環として、アンバサダー制度を継続し、アンバサダーの増員を図ります。埼玉県ゆかりの著名人にアンバサダーを依頼し、いろいろな機会に埼玉のバスケット情報を発信していただく計画です。また、Wリーグのゲーム2試合を所沢市に於いて開催します。2試合で観客動員数延べ6,000人を目指し、バスケットボール競技を楽しんでいただく場を提供します。

ユース世代の育成に力を注ぎ、時代を担う青少年の健全育成の充実に努めます。U12、U15、U18の各カテゴリー部会を本協会内に設置し、諸事業を展開します。また、育成センター（DC）、リーグ戦化に向けて諸準備に取り組みます。

シニア世代の競技環境の充実に努めます。「日本スポーツマスターズ大会」への参加、「埼玉県シニア大会」の開催等、積極的に事業を展開します。また、本年度から開始される「社会人連盟40/50の部」にも力を注ぎ、生涯スポーツ社会の実現を目指します。

昨年12月に発足した「埼玉県社会人バスケットボール連盟」の運営を支援してま

いります。新規事業を含め本協会が一丸となって、社会人のバスケットボール環境をより良いものとなるようバックアップします。

2047年の本協会創立100周年に向けて、埼玉のバスケットボールファミリーが一体となってバスケットボール競技の振興・発展に取り組むための中長期計画の立案に取り組んでまいります。

1 部会活動

(1) 総務部

- ① 諸会議の準備
- ② 中長期計画の立案

(2) 財務部

- ① D-fund 施行に伴う予算編成及び会計処理
- ② 県内関連団体運営費の調査
- ③ 各加盟団体を含めた本協会会計一元化の推進

(3) 渉外部

- ① アンバサダーの増員
- ② バスケットボールタウン構想の推進
- ③ 大型スポンサーの獲得
- ④ SNSの運用
- ⑤ 中長期計画の立案

(4) 事業部

- ① 埼玉BBドリームカップ（国体チーム壮行試合）の事業化の推進
- ② 第20回Wリーグ試合（所沢市）の企画・運営
- ③ 中長期計画の立案
- ④ 普及活動の推進

(5) 競技部

- ① 天皇杯・皇后杯埼玉県予選会の競技運営
- ② 社会人リーグの推進
- ③ 第20回Wリーグ2試合（所沢市）の企画・運営
- ④ 本協会主催事業の競技運営

(6) 審判部

- ① 審判派遣事業
- ② 審判養成事業（講習会／研修会）
- ③ TO担当者の育成
- ④ 審判育成事業の計画立案

(7) 強化部

- ① 第74回国体（茨城県）からの変更点に関する準備

U-15の強化対策

- ② 国体チーム壮行試合の開催（事業部と連携）
- ③ 国体チーム全体を総括する強化担当者の配置

(8) 育成部

- ① ユース育成委員会と連携したユース世代育成

2 委員会活動

(1) ユース育成委員会

- ① U-12、U-13、U-14、U-15、U-16、U-18の強化学業の推進
- ② U-12、U-13、U-14、U-16県指定選手の選考
- ③ ジュニアアスリートアカデミー事業との連携による強化学業の推進

(2) 選手選考委員会

- ① 国体選手の選考
- ② 都道府県対抗ジュニアバスケットボール選手権代表選手の選考
- ③ 世界へ羽ばたけ！埼玉の人財飛翔事業強化指定選手の選考

(3) スポーツ医科学委員会

- ① 国体等の県選抜選手へのサポート
- ② 指導者向け講習会の講師派遣（指導者養成委員会と連携）
- ③ 医科学的情報の発信
- ④ 医事相談の窓口
- ⑤ 医科学的な調査
- ⑥ イベント等への救急医の派遣

(4) 指導者養成委員会

- ① JBA公認コーチ養成講習会の開催及び運営
- ② JBA公認コーチリフレッシュ研修会の開催
- ③ JBA公認コーチバンクの作成
- ④ 指導者における暴力・暴言の撲滅に関する啓蒙活動の充実

3 アンダーカテゴリー部会

(1) U12カテゴリー部会

- ① ミニバスケットボール連盟と連携した部会運営
- ② 各種大会の運営
- ③ 2019リーグ戦化に向けての準備
- ④ 育成センター（DC）事業の諸準備（ユース育成委員会と連携）
- ⑤ 年間スケジュールの再構築

(2) U15カテゴリー部会

- ① 中学部活チーム、クラブチーム、Bクラブチームの把握
- ② 春季・秋季ジュニアバスケットボール大会の運営

- ③ 2019 リーグ戦化に向けての準備
- ④ 育成センター（DC）事業の諸準備（ユース育成委員会と連携）
- ⑤ 年間スケジュールの再構築

（3）U18カテゴリー部会

- ① 高体連バスケットボール専門部と連携した部会運営
- ② 各種大会の運営
- ③ 2020 リーグ戦化に向けての準備
- ④ 育成センター（DC）事業の諸準備（ユース育成委員会と連携）